

【令和7年度大崎市地域自治組織活性化事業交付金の採択事業】

※令和7年6月15日時点

◆令和7年度 採択 【（ ）内は申請件数】

ステップアップ事業交付金 0件(0件) 0円

チャレンジ事業交付金 2件(3件) 1,096,000円

【チャレンジ事業交付金】 令和7年6月15日第1回審査会・大崎市図書館2階 研修室2・3

NO	申請団体名	事業名	交付申請額
1	三本木まちづくり協議会	三本木まちづくり協議会教育部会 二階堂トクヨ先生 教育・文化・歴史の顕彰 及び PR 事業	96,000円
2	岩出山地域づくり委員会	イワデヤマンスリー 秋のさんぽ市(仮) PRのための取り組み	1,000,000円
合計			1,096,000円

◆これまでの累計

ステップアップ事業交付金 105件 19,320,100円

チャレンジ事業交付金 50件 25,474,668円

計 155件 44,794,768円

令和7年度大崎市地域自治組織活性事業交付金（チャレンジ事業交付金）採択事業の詳細

No.1	団 体 名：三本木まちづくり協議会	代表者：伊東 仁
	事業名称：三本木まちづくり協議会教育部会 二階堂トクヨ先生 教育・文化・歴史の顕彰及びPR事業	
	三本木地区の郷土の偉人であり、日本女子体育大学の創設者である二階堂トクヨ先生のパンフレットを作成し、その偉業を内外に広く周知、三本木地区の郷土の誇りを高める。 三本木地区内への配布に加え、市内の学校・図書館・公民館などにも配架してもらう。また、県内外の関係者にも郵送し、日本女子体育教育の母としての二階堂トクヨ先生の偉業を次の世代へ継承していくことを目的とする。	

No.2	団 体 名：岩出山地域づくり委員会	代表者：小野 一志
	事業名称：イワデヤマンズリー 秋のさんぽ市(仮) PRのための取り組み	
	近年の岩出山地区では、特に秋の季節に官民間わず多くのイベントが開催され賑わいをみせています。 一方で、それぞれの団体が各々で告知・集客をはかるため、同日開催なのに別会場のイベントを知らないなどの機会ロスも起きています。 秋のイベント情報を取りまとめて発信する媒体を当委員会が作ることで、街の回遊を生み相乗効果を高め、来街者の満足度向上はもちろん、岩出山住民にとっても地域の一体感創出、シビックプライドの醸成を図りたいと思います。	